



平成 29 年 2 月 14 日

各 位

会社名 ソフトマックス株式会社
代表者名 代表取締役社長 永里 義夫
(コード番号: 3671 東証マザーズ)
問合せ先 常務取締役管理本部担当 濱平 耕一
(TEL. 099-226-1222)

通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

平成 28 年 11 月 14 日に公表いたしました平成 28 年 12 月期通期の業績予想につきまして、本日公表の実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 12 月期通期個別業績予想数値と実績値との差異 (平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 3,901	百万円 △198	百万円 △162	百万円 △34	円 銭 △17.12
実績値 (B)	3,844	△145	△108	1	0.55
増減額 (B-A)	△57	53	54	35	
増減率 (%)	△1.5	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 12 月期)	3,021	67	104	53	26.89

2. 差異の理由

平成 28 年 12 月期の業績につきましては、当第 2 四半期決算において、前事業年度に受注したクラウド型医療情報システムの大型プロジェクト(以下「大型案件」)の稼働により、売上高はほぼ予想どおりの数字となりましたが、損益面につきましては、当該大型案件稼働に関連するシステムの機能強化やシステム連携などに係る費用が当初見込み以上に発生し、売上原価が過大になったため、売上総利益が減少しております。そのため、平成 28 年 11 月 14 日に公表しました業績予想では、売上高は上方修正したものの、営業利益、経常利益、当期純利益はいずれも損失計上の見通しでありましたが、その後、労務費、外注費等の原価低減に努めました結果、売上高はほぼ予想どおり、営業利益、経常利益は約 5,000 万円赤字幅が減少、当期純利益はプラスに転じることとなりました。

(注) 本資料に記載されている業績予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因により、予想数値と異なる可能性があります。

以 上